

## 宮城県の「リバウンド防止徹底期間」の延長を受けての 市長メッセージ

- 本市の新型コロナウイルス感染者は、4月21日の発表後確認されておられません。市民の皆様のご協力に感謝申し上げます。一方、首都圏での変異ウイルスの感染者の発表など全国的に感染の再拡大に歯止めがかからない状況が続いております。
- このような状況から、新型コロナウイルス感染症に関して、宮城県では7月11日までの「リバウンド防止徹底期間」を8月31日まで延長しつつ、感染を防ぐ「基本的感染対策の徹底」を推進していくこととしております。
- 本市としても、市内の感染状況は落ち着いたように見えますが、大都市を中心とする感染状況や、ワクチン接種完了にはこれからしばらく時間を要することに鑑み、宮城県の対策と協調し、新型コロナウイルス感染症拡大を市民が一体となって防止するよう取組を進めてまいります。
- 「リバウンド防止徹底期間」においては、感染拡大の対策として継続して「基本的感染対策の徹底」「飲食店等に対する要請」「県民への要請」「イベント主催者等への要請」が求められておりますので、市民・事業者の皆様におかれましてもご協力いただきますようお願いいたします。
- 市民の皆様には、マスク着用・手指消毒や「三つの密」（密集・密接・密閉）の回避、部屋の換気の徹底などの基本的な予防対策と合わせて、県外との不要不急の移動（特に感染拡大地域）、大人数での会食の自粛、お店が求める感染防止策に対し、積極的にご協力いただきますよう重ねてお願い申し上げます。  
また、飲食店、イベント主催者の皆様には、引き続き感染防止対策を徹底することについて、ご協力をお願いいたします。
- 感染の不安がある方や体調のすぐれない方などは、速やかに「かかりつけ医」や宮城県の「受診・相談センター（コールセンター）」に御相談ください。  
（受診・相談センター電話番号 022-398-9211 24時間対応）



# 7月12日以降における県の対策等について



▽ 足下の感染状況や、以下の要素等を勘案し、**リバウンド防止徹底期間を8月末まで延長**  
 → 仮に期間中に**感染拡大の予兆が確認**された場合は**直ちに本部会議を開催し、強い措置への移行**を検討

**勘案すべき  
要素の例**

オリンピック等  
大規模催事の影響

夏休み・お盆期間中の  
人流活性化の影響

首都圏等での感染状況  
全国的な変異株の置き換わり

対象	地域	主な協力依頼内容（案）	7月11日までの 内容との比較
県民	全県 <b>リバウンド 防止徹底期間 ~8/31</b>	県外との不要不急の移動自粛、飲食を伴う行事の自粛、 感染対策が徹底していない飲食店等利用の自粛 等	<b>変更なし (継続)</b>
イベント		開催制限（5,000人 or 収容率50%）、ガイドライン遵守等	
飲食店		感染対策徹底（マスク会食・アクリル板・カラオケ設備利用自粛）等	
施設		入場者整理・感染防止対策徹底・業種別ガイドライン遵守 等	
事業者		感染防止対策の徹底、テレワーク徹底等による出勤者数減	
大学等		マスク会食の徹底、感染防止と学修機会の確保との両立 等	

## 飲食店等・県民に対する要請等【県内全域】

対象	リバウンド防止徹底期間（ <u>8/31まで</u> ）
飲食店等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 利用者へのマスク会食実施の周知、正当な理由なく応じない利用者の入場禁止（退場を含む）</li> <li>○ アクリル板の設置等</li> <li>○ 従業員への検査勧奨、入場者の整理誘導、発熱等有症状者の入場禁止、手指の消毒設備の設置、事業所の消毒、施設の換気等</li> <li>○ カラオケ設備の利用自粛（飲食を主業とする店舗）</li> <li>○ CO<sub>2</sub>センサーの設置</li> <li>○ 業種別ガイドラインの遵守を徹底</li> </ul> <p style="text-align: right;">（法24条9項の要請）</p>
県民	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 外出・移動の際には「三密」「5つの場面※」等の回避や、マスク着用・手指衛生等の基本的な感染対策を徹底すること</li> <li>○ 県外との不要不急の移動、特に緊急事態措置区域及びまん延防止等重点措置区域等との往来は延期・自粛すること</li> <li>○ 特に混雑する時間帯や混雑する場所へは、できるだけ行かないようにすること</li> <li>○ 感染対策が徹底されていない飲食店等の利用（宅配・テイクアウトを除く）を控えること</li> <li>○ 飲酒を伴う大人数や長時間におよぶ会食・行事を自粛すること、会話の際のマスク着用を徹底すること、飲酒を伴わない場合も注意すること</li> <li>○ 飲食店の求める感染防止策に積極的に協力すること</li> <li>○ 路上・公園等における集団での飲酒など感染リスクの高い行動を自粛すること</li> </ul> <p>※ 感染リスクが高いとされる、①飲酒を伴う懇親会等、②大人数や長時間におよぶ飲食、③マスクなしでの会話、④狭い空間での共同生活、⑤居場所の切り替わり</p>

# イベント主催者等に対する要請等【県内全域】

※県主催・共催のイベントを含む

対象	リバウンド防止徹底期間（ <b>8/31まで</b> ）		
イベント主催者等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 業種別ガイドラインの遵守を徹底するとともに、国の接触確認アプリ（COCOA）、みやぎお知らせコロナアプリ（MICA）の導入・名簿作成などの追跡対策を徹底すること</li> <li>○ 全国的な移動を伴うイベント又は参加者が1,000人を超えるイベントを開催する際には、そのイベントの開催要件等について、県に事前に相談すること</li> <li>○ 全国的な感染拡大やイベントでのクラスターが発生し、国が業種別ガイドラインの見直しや収容率要件・人数上限の見直し等を行った場合には、国に準じて対応すること</li> <li>○ 以下の収容率・人数上限のいずれか<b>低い方</b></li> </ul>		
	収容率		人数上限
	<b>大声での歓声、声援がないことを前提とするもの</b> ・クラシック音楽コンサート、演劇等、舞踊、伝統芸能、 芸能・演芸、公演・式典、展示会等 <b>飲食を伴うが発声がないもの</b> ※1	<b>大声での歓声、声援が想定されるもの</b> ・ロック、ポップコンサート、スポーツイベント、 公営競技、公演、 ライブハウス・ナイトクラブでのイベント等	<b>5,000人 又は                      収容定員50%以内の                      いずれか大きい方</b>
	<b>100%以内</b> （席がない場合は適切な間隔）	<b>50%※2以内</b> （席がない場合は十分な間隔）	
※1 「イベント中の食事を伴う催物」は、必要な感染防止策が担保され、イベント中の発声がない場合に限り、上記のとおり取り扱うことを可とする。 ※2 異なるグループ間では座席を1席空け、同一グループ（5人以内に限る）内では座席間隔を設けなくともよい。すなわち、収容率は50%を超える場合がある。 <div style="text-align: right;">（法24条9項の要請）</div>			

## その他の要請等【県内全域】

対象	リバウンド防止徹底期間（ <u>8/31まで</u> ）
<b>その他の施設</b>	<p>（対象施設）            全ての施設・店舗等（※県有施設を含む）</p> <p>（協力依頼内容）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 入場者の整理誘導、発熱等有症状者の入場禁止、手指の消毒等の励行、施設の換気等の感染防止対策</li> <li>○ 国の接触確認アプリ（COCOA）、みやぎお知らせコロナアプリ（MICA）の導入・名簿作成などの追跡対策の徹底</li> <li>○ 業種別ガイドラインの遵守</li> </ul> <p>→ 特に「5つの場面」・「三密」のある施設については、これらの感染防止対策を徹底すること</p>
<b>事業者</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 職場でのクラスター発生を踏まえ、休憩時間や社員寮等の集団生活の場も含めた感染防止対策を徹底すること</li> <li>○ 従業員等に対し、飲食を伴う懇親会等を控えるよう求めること</li> <li>○ 「出勤者数の7割削減」を目指すことも含め、テレワークを更に徹底すること。出勤が必要となる職場でも、ローテーション勤務、時差出勤、自転車通勤などの取り組みを推進すること。</li> </ul>
<b>大学等</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学生に対し、飲食を伴う行事等を控えるよう求めること</li> <li>○ 感染防止と面接授業・遠隔授業の効果的实施等により学修機会を確保すること</li> <li>○ 部活動、課外活動、学生寮における感染防止策等について、学生等に注意喚起を徹底すること</li> <li>○ 学校内での行事は、人と人との間隔を十分に確保する等、適切な開催方法を検討すること</li> </ul>